

教科	商業	科目	ソフトウェア活用
年次	3年次・専情	単位数	2
教科書	「ソフトウェア活用」 実教出版		
副教材	「全商情報処理検定模擬試験問題集 ビジネス情報2級」 実教出版		
科目目標	<p>(1) 企業活動におけるソフトウェアの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 企業活動におけるソフトウェアの活用に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動におけるソフトウェアの活用主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考查	P5～P126	(教科書内容) 第1章 企業活動とソフトウェア 第2章 情報通信ネットワークの活用	・教科書内容の基本的な知識・技術を理解する。 ・自らの力で表計算ソフトウェア・文書作成ソフトウェアを活用する。	小テスト 実習へ取り組み 中間考查
～前期期末考查		第3章 表計算ソフトウェアの活用 (実技実習) 表計算・文書作成ソフトウェアの活用	・教科書内容の発展的内容を理解する。 ・応用的な技術を利用してソフトウェアを活用する。	小テスト 実習へ取り組み 期末考查
～後期中間考查			・コンピュータに関する基礎的・基本的な構造を理解する。 ・総合的にソフトウェアを活用することが出来る。	小テスト 実習へ取り組み 中間考查
～後期期末考查	P127～P202	第4章 データベースソフトウェアの活用 第5章 業務用ソフトウェアの活用	・さまざまなソフトウェアの基本的な技術を活用することが出来る。	小テスト 実習へ取り組み 期末考查
～年度末	P203～P207	第6章 情報システムの開発	・基本的なアルゴリズムの理解とシステム開発の概要を理解する。	小テスト 実習への取り組み